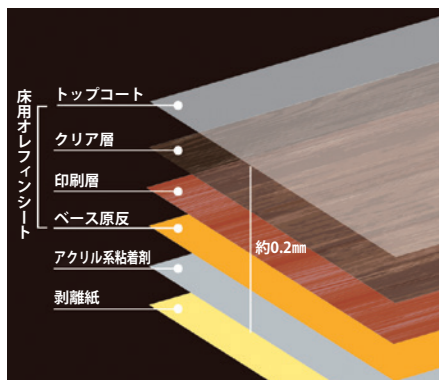


「切って張る」だけの フローリング用床張りシート

ナオスシートを使う「フローリング用床張りシート施工方法」は、ナオス・テック、(独)都市再生機構の共同開発による床改修工法。リフォーム向けに「切って張る」という簡便な施工方法であるため、工期短縮、工事費低減、施工音低減、廃材抑制などが図れる。

本工法に使用する床用オレフィンシートは、特殊シートで約0.2mm厚ながら耐久性・耐火性に優れており、また火災時にも塩化系資材のように塩素ガスを発生する危険性がない資材である。



ナオスシート 断面イメージ

■汚れに強く、床暖房でも使用可能

トップコート層の高密度設計により油や食品の汚れ、洗剤や毛染めなどの薬品が付いても変色しにくいので、キッチンや水廻りにも安心。抗菌性もあるので、細菌の増殖も抑え、清潔さを保つ。本シートの接着面の糊は、研究と実験を重ねたことで、最適な粘着力を発揮し、施工性も高いものとなっている。さらに床温度を上昇させ耐久性と粘着力を試験した結果、床暖房の入っているフローリングへの施工も可能と確認されている。

■施工手順

①既存フローリング床の 平滑処理



サンドペーパーを使用して、床の凹凸や小さい傷を補修。深い傷などにはバテを充填し、ペーパーで平面にする。

②既存フローリング床に シート張り



シート張り使用工具
カッター・カット定規・スキージ・竹べら・その他

各現場に合わせてカットしたシートをフローリングに張る。床だけでなく、玄関框や階段にも施工できる。

③仕上げ・補修



シート接着後、既存の目地に沿ってカット、目地入れ。シートが破損した場合も、そのシートのみ張り替えが可能でメンテナンスも容易。